本 日 の 例 会 （第２３２４回）

平成30年３月13日(火)

予　　定　　行　　事

☆「ミニコンサート」（伊藤冨治郎 会員　紹介）
曲　目：「かごかき」「水色のワルツ」「くちなし」「木馬」「オペラ（ジャンヌダルク）より
さらば、森よ！」
演奏者：中村 茜氏　（メゾ・ソプラノ）
大阪音楽大学音楽部声楽科卒業。同大学音楽専攻科声楽専攻修了。
第46回堺市新人演奏会にて最優秀賞受賞。オペラでは「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「フィガロの結婚」ケルビーノなど、多彩な表情で好評を博す。
坂口茉里、坂口尚平各氏に師事。
關口 康祐氏（ピアノ）
神戸大学発達科学部人間行動・表現学科卒業。
大阪音楽大学音楽専攻科修了。
大阪音楽大学非常勤講師。

☆クラブ協議会Ⅱ「―ガバナー補佐並びにガバナー補佐エレクトクラブ訪問―」
13：40　～　4階　錦の間にて（役員並びに各委員長、地区委員）
第2660地区　ガバナー補佐　竹田　秀道 氏
ガバナー補佐エレクト　川上　大雄 氏

この度、森　恕 会員が著書『大東流合気柔術　琢磨会　その技法と合気之術』（ベースボールマガジン社本体2,000円＋税）を上梓されましたのでご報告させて頂きます。

（裏面につづく）

次回例会のお知らせ［第２３２５回・平成30年３月27日（火）］

★皆出席表彰
★卓話予定
・テーマ：「円卓会議」
・卓話者：小嶋　敦 会長
★お食事はミリオンランチです。
★例会場　　４Ｆ　真珠の間

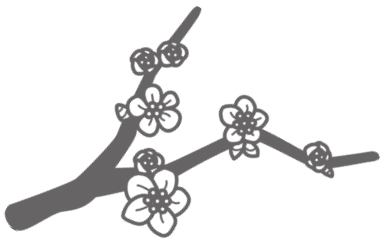
・来客紹介（3月6日）　１名
（2660地区内　１名・地区外　０名・ゲスト　０名）

・出席報告

例会回数	第2320回	第2321回	第2322回	第2323回
例　会　日	2月6日	2月20日	2月27日	3月6日
会員総数	４３名	４３名	４３名	４３名
出席免除会員数	１４名	１４名	１４名	１４名
欠席会員数 (内、出席免除会員数)	１６名 （５名）	１２名 （４名）	１８名 （５名）	１２名 （５名）
出　席　率	71.05％	79.48％	65.79％	81.58％
修正出席率 (メーキャップ数)	81.58％ （４名）	87.18％ （３名）	―――	―――

・ラッキーくじ
賞　品　名　『商品券』
賞品提供者　藤井　進次　会員
当　選　者　田中　潤治　会員
尾下　千明　会員
参加者数　22名

・卓話
テーマ「最近の司法界隈」
卓話者：岩城　本臣　会員）



会員名	ニコニコ事由
杉本　　侃	＝誕生日
田中　和雅	＝誕生日
〃	＝3,000円お支払いしましたので、しばらく欠席続きます。よろしくお願いします。
藤井　進次	＝ラッキーカード当選
〃	＝月初にあたり。
芦谷　裕一	＝ラッキーであたった苺ですが、顔をみることもなく、妻と娘の口の中に消えました。おいしかったとの事でした。
増田　久弥	＝ラッキーカード当選
勝亦　良彰	＝梅は咲いたか、さく～らは未だかいな。
小山　　登	＝月初にあたり。暖かくなりました。
柴崎　秀樹	＝本日は啓蟄ですね。色々な虫が動きはじめますが、悪い虫はじっとしていてほしいですね。
瀬田川昭俊	＝近所のさくら通りに毎年１本だけ早く咲く桜が有り満開でした。
岩元　孝樹	＝歓迎会ありがとうございました。幸せです。
尾下　千明	＝本日、株価が高騰しております。
西ノ内猛宏	＝先日は柴崎さん有難うございました。
冨島　俊治	＝ＳＡＡの皆様、いつも御苦労様です。瀬田川さん以外！
妙中　茂樹	＝確定申告まだ終ってません。
井上　芳郎	＝本日の理事会、よろしくお願いします。
最上　次郎	＝先週欠席、申し訳ございません。
髙士　誠司	＝先週は岩元さん歓迎会でおつかれさまでした。岩元さん、またよろしくお願いします。
小嶋　　敦	＝ＳＡＡに声をかけられて。
増田　久弥	＝ＳＡＡに声をかけられて。
竹井三千彦	＝ＳＡＡに声をかけられて。
隅防　嘉之	＝ＳＡＡに声をかけられて。
隅防　武司	＝ＳＡＡに声をかけられて。
三宅　　有	＝ＳＡＡに声をかけられて。
寺見　　隆	＝早退。申し訳ございません。
岩城　本臣	＝卓話当番
阿江　秀典	＝皆様、いつもニコニコ、ありがとうございます。

（表面のつづき）

拝啓　梅花の候　皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます

さて　私儀

このたび拙著『大東流合気柔術琢磨会―その技法と合気之術―』を日本武道館より出版させていただきました

本書は平成二十六年四月から二年に亘り　日本武道館の月刊誌『武道』に連載した当流の技法解説をテーマ別に整理し　また写真の手直しなども加えて単行本として再編したものです

わたくしの恩師久琢磨は　多大な労力を費やし　当流中興の祖武田惣角が伝えた膨大な数の技法を整理編纂して写真集として遺されました

わたくしも恩師に倣い　これまで詳しい解説　考察が記されてこなかった当流の技法　特に琢磨会に伝わる合気之術を会員に伝授するとともに文章で明らかにする試みを続けてまいりました

当時　月刊誌の連載を引き受けることは　傘寿を過ぎたわたしにとって大きな挑戦でありましたが　今般この本を上梓させていただき　先師の御恩に少しでも報いられたのではないかと安堵しております

本書が久師　そして大東流に御縁のあった方々にとって　幻の武術とも言われる当流の理解の一助になれば幸いです

余寒なお厳しみぎり　御自愛してお過ごしください

略儀ながら書中をもってご挨拶申し上げます

平成三十年二月吉日

敬具

大東流合気柔術琢磨会　総務長　森　恕